

広島市立宇品小学校

1. 平成23年度学校教育目標

心豊かにたくましく生きる力を育成する

キャッチフレーズ 《 心が元気 体が元気 》

2. めざす子ども像

やさしい子ども(徳)

- 生命を大切に、他人を思いやる子ども
- 進んであいさつができる子ども
- 感謝の心を持って、進んで公共のために尽くす子ども

たくましい子ども(体)

- 運動が好きで、進んで運動する子ども
- 望ましい生活習慣が確立した子ども
- 最後までやりとげる粘り強い子ども

よく考える子ども(知)

- 基礎的・基本的な学力を身につけた子ども
- 主体的に学習する子ども
- 豊かな表現力を持つ子ども

○ 取り組みの重点

1. 豊かな人間性の育成

互いを思いやる、温かい人間関係づくりに努める。

- ・ 朝の登校指導を全職員で計画的に行う。
- ・ 参観日等に道德の授業を行い、保護者の理解を得るとともに道德時間の授業の充実を図る。
- ・ 清掃活動等を通して、美しい環境づくりに努める。
- ・ 委員会活動や集会活動等を通して自主性を高める。清掃活動等を通して、美しい環境づくりに努める。
- ・ 特別支援教育の研修を深め、実践する。
- ・ 予防的生徒指導の推進

2. たくましい人間の育成

基本的な生活習慣の確立を図り、健康の保持増進と体力の向上に努める。

- ・ 「わたしたちの体育」を活用して、体育の授業力向上を図り、児童の運動能力を高める。体育朝会や外遊び週間を計画的に行い、運動好きの児童を増やす。
- ・ なわとび運動を全校挙げて計画的に取り組む。
- ・ 生活チェックカード等を利用して、家庭と連携を取りながら望ましい生活習慣の確立を図る。
- ・ 給食室、保健室等と連携を図り、食育を充実させる

3. 学力の向上

基礎学力の定着、向上を図る。

- ・ 宇品タイムを計画的、系統的に行う。
- ・ 国語科の書く活動を通して、研修を進める。
- ・ 学習規律の確立を徹底させる。
- ・ 朝読書の時間を充実させ、1日のよいスタートを切るとともに読書活動の推進を図る。
- ・ 一人、年1回の授業研究を行う。

4. まちぐるみによる教育の推進

学校を地域に開き、地域の人たちと共に学ぶ学校づくりに努める。

- ・ 地域人材を活用して、地域の教育力を生かす取り組みを推進する。
- ・ 積極的に学校や学年の情報を発信し、学校と家庭・地域の連携を深める。
- ・ 学級懇談会を計画的に行い、内容の充実を図る。
- ・ 互いの授業参観等を行い、幼稚園・保育園や中学校との連携・交流を深める
- ・ 職員のPTA行事や地域行事への積極的参加を働きかける。